

●今月の法語カレンダー●
浄土にて かならずかならず
まちまらせ そうろうべし

今月の法語は、親鸞聖人が関東の門弟である有阿弥陀仏に宛てたお手紙の中に出てくるお言葉です。「私もすっかり年をとってしまつたので、あなたよりきつと先に浄土へ往生することになるでしょうから、浄土で必ずお待ちいたしましょう」と聖人の門弟へのあたたかなお心が示されます。お念仏申す者は、「俱会一処」―必ずお浄土で再び会う―と約束されています。愛するものと別れなくてはならない苦しみを抱えながらも、待つ人がいる尊いお浄土の世界があることを知らせていただくのです。

12月の行事

- 朝の日曜礼拝 午前7時
お参り・御文章・7分法話
7/14/21/28日
- 仏教講座会
門信徒会忘年会
「皆勤」「精勤」表彰式
20日(土) 午後1時半
- 写経会
20日(土) 午前11時
- 納骨堂合同参拝
6日(土) 午前10時

- 婦人会
「成道会」参拝に振替
- 壮年会
27日(土) 午後3時
- ボラン寺(寺報送作業)
26日(金) 午前9時
- 「成道会布教大会」
8日(月) 築地本願寺
- 雅楽教室
7日(日) 午後3時
- ヨーガ教室 午後12時半
10/24日(水)

平成21年1月の行事

- 元旦会 1日(木)
- 仏教講座会 20日(火)
- 写経会 20日(火)
- 納骨堂合同参拝 10日(土)
- 婦人会 9日(金) 新年会
- 壮年会 24日(土)
- ボラン寺 30日(金)
- ヨーガ 14/28日(水)

行事はすべて参加自由です
どうぞお参りください

成道会布教大会

～お釈迦さまの生涯～



お釈迦様が
さとりをひら
かれた日を記
念して、築地
本願寺にて「成道会布教大
会」が開かれます。
《誕生》《出家》《成道》
《初転法輪》(初めての説法)、
《王舎城》(「観無量寿経」
が説かれた舞台)、《涅槃》《経
典の成立》と、80年にわ

たるお釈迦様のご生涯に沿
って、7人の布教使により
30分ずつの法話を聞かせ
ていただきます。
ぜひこの機会に皆さんで
お参りいたしましょう。ご
希望の方はお寺までお申し
込み下さい。

「日時」
12月8日(月)
午前10時～午後3時

松戸駅集合 8時30分
(中央改札内売店前)
築地本願寺 受付前集合
9時30分
「参加費」
1500円(昼食付)

また当日の200人によ
る「コーラスのつどい」で
は、天真寺門信徒の竹内恵
里さん(常盤平)がピアノ
伴奏を担当します♪
多くの方のご参加をお待
ちしております。

おかげさま報恩講
無事つとまりました

11月23日、秋晴れの
一日となり、無事今年も「お
かげさま報恩講」をおつと
めすることができました。
親鸞聖人のご苦勞を偲び、
御徳を仰ぐなかに、こうし
てお念仏の輪が広がってい
くことは、とても有り難く
うれしいことです。

ご参拝下さった方々、出
勤下さった僧侶の方々、ご
講師の本多先生、そして朝
早くからお手伝い下さった
役員の方々には、心よりお
礼申し上げます。



↑(日曜礼拝)朝早くからようこ
そのお参りでございました。

↓(雅楽ミニコンサート)
毎年大好評。雅な音色を聞
かせていただきました。



「報恩講」
おかげさまの一日



↑(入門式のおつとめ)



↑(門信徒会入門式)新しいお仲間です。
これからよろしくお願いたします。

↓(ご講師の本多静芳師)
阿弥陀さまのみ教えを伝
えてくださいました。



↑(報恩講法要の様子)
「天真寺雅楽会」のメンバ
も出仕。お疲れさまでした!



多くの方々に尊いご縁にあっていただく
ことができました。本当におかげさま。

★お礼申し上げます

今年の「報恩講」に
は、「天真寺ふれあい農園」
の新鮮野菜をたくさん使わ
せていただきました。日頃
より壮年会の小林さん、太
田さんがお世話下さってい
るおかげです。婦人部の方
々がお齊(昼食)に調理下
さり、お参りの皆さんと美
味しくいただきました。

★お祝い申し上げます

京都での念仏奉仕団にて、
石田喜八郎・ノリ子さん(南
逆井)がご門主さまより
「帰敬式」を受けられました。
おめでとございます。

天真寺の墓地

「大町やすらぎパーク」

北総線「大町」駅から徒歩
3分の好立地です。
ご希望の方はお寺までご
相談下さい。
現在「永代
合葬墓」を
計画中です。



初参りはお寺でしましょう

「元旦会」のご案内

1月1日(木)午後2時より

天真寺本堂にて厳修

一年の始まりにあたり、阿弥陀さまの前で、今年もお念仏とともに日々生き抜く決意を新たにす元旦の法要です

お正月の迎え方

早いもので今年も残すところ、あと一ヶ月。近づくお正月を、浄土真宗の門徒である私たちは、どのように迎えたらいいのでしょうか。

皆さんはどのようなお正月を過ごされていますか。

新しい年を迎えて、家族や親族が集まり、今年もい一年になるといいなと楽しい時間を過ごされることでしょうか。めでたいめでたいと、この時とばかりお酒を飲み過ぎ、お餅やおせちを食わずして太ってしまったということはありませんか。



「トンチの「休さん」の名で親しまれているお坊さん、室町時代の一休禅師が年の初めにあたり詠まれた歌があります。

門松は
冥土の旅の一里づか
めでたくもあり
めでたくもなし

下の句は本来「馬かごもなく」とまり屋もなし」と詠まれたものですが、現在では「めでたくもありめでたくもなし」と知られています。いずれにしても、新年の祝いで浮かれている私たちのすがたを見て詠まれたものです。

「おめでたがって迎えるお正月の門松も、「死」へと向かう道のりの一里づかだぞ。よろこんでばかりいていいものか」。ちよつと皮肉っぽいところが「休さんらしい独特の表現ですが、すべてが移り変わる無常なる日々を生きている私に、「いつまでも続くいのちではないんだよ、今を大切にしっかりと生きなさい」と、大事なことを教えてくれます。

実は現在私たちが行っているお正月の習慣は、穀物の神である「年神さま」をお迎えするために続けられてきたものです。

例えば門松は年神さまが我家に降りてこられるときの目印として門前に立てられ、鏡餅は年神さまへのお供えものであります。ひとつひとつの行事には、農耕民族である日本人が、実に多い一年となりますようにとの願いから続けてきたものなのです。



古来よりの伝統も大切ですが、お正月は仏教徒としての自覚を新たに迎えていただくたいものです。年末のうちに、お仏壇の掃除やほこりをきれいに払い、おみぎきを済ませます。そして元旦には、お莊厳(おかざり)をととのえたお仏壇で、すがすがしい気持ちで家族揃って手を合わせます。そして初参りはお寺へと出か

け、今年一年も仏さまの願いのなかに生かさせていただく日々感謝を込めてお参りさせていただきます。

活動報告

★先月1日の「おみぎき」に、総勢30名が参加して下さいました。お仏具磨きから境内の掃除まで、おかげさまでお寺中がピカピカになりました。昼食の婦人部特製カレーに元気をもらっての、一日仕事でした。お手伝いの皆さま、本当にありがとうございました。



★先月13日は、築地本願寺の「報恩講」に、婦人会で参加してきました。立派なおつとめでお参りさせたき、尊い縁でした。お斎(昼食)のお弁当も「美味しかった」と好評でした。

★今月15日、若住職・龍哉が築地本願寺の墓所である「和田堀廟所」(杉並区永福)にてご法話をいたしました。お参りいただける方は、ぜひ足をお運び下さい。



★今月のボラン寺(寺報送作業)は年末につき、早めの日程となりますので、ご注意下さい。お手伝いいただける方は、よろしくお願いいたします。

親鸞聖人750回大遠忌
お待ち受け法要

「雪ん子劇団」

千葉組では、法要にあわせて、富山県善巧寺の児童劇団による公演があります。ぜひ一緒に法要にお参りいたします。

平成21年5月31日
於：千葉市文化センター

天ちゃんの一言



今年の「報恩講」では、弟の大悟が9月にお得度をさせていただき、奏楽員(法要で雅楽を吹く人)として初めておつとめをしてくださいました。今は、京都にある中央仏教学院に通っています。学びの日に、先生、法友、そしてご門徒の皆さまにお育てをいただいていることを実感します。(静香)

門信徒会入会のご案内

どなたでも入会いただけます。毎月、寺報と仏教冊子をお送りします。年会費3千円。「寺友」の輪を広げませんか。

(発行元)

浄土真宗本願寺派 天真寺

千葉県松戸市金ヶ作106

047-389-0808

【ホームページ】

<http://www.tenshi.or.jp/>